

## 人口推移から見る愛媛県の小・中学校の現状について

令和3年度学校基本調査から県内の児童生徒数の推移を見ると、平成28年から令和3年までの5年間で、小学校の児童数が3,580人、中学校の生徒数が2,476人減となっています。合わせると、この5年間で児童生徒は6,000人以上も減少していることとなります。

小学校においては、児童数の減少に伴い、複式学級設置校も増えています。愛媛県全体で今年度83校が複式学級設置校です。その内、半数以上を占める53校がへき地等学校ではありません。複式学級数を昨年度と比較すると、40学級も増えて175学級となっています。

令和2年度			令和3年度		
	学校数	割合		学校数	割合
東予	8校／90校	8.9%	東予	10校／90校	11.1%
中予	20校／85校	23.5%	中予	24校／85校	28.2%
南予	44校／96校	45.8%	南予	49校／96校	51.0%
県	72校／271校	26.6%	県	83校／271校	30.6%
複式学級数 135学級			複式学級数 175学級		

ひと昔、ふた昔前なら、「小規模校＝へき地等学校」でしたが、その「へき地性」については、生活様式の変化や交通手段の整備、情報技術の発達等により、地域による差異が明確ではなくなってきています。一方、へき地等学校だけでなく、今や多くの地域の学校が「小規模性」や「複式形態」という問題に直面しているのが現状です。

社会構造が急激に変化する中で、子供たちが様々な困難を乗り越え、地域の一員としての意識をもちながら、持続可能な社会の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を育成する教育の重要性が、ますます高まっています。

## 学校や地域の特色を生かした魅力ある学校教育の実現を

現行の学習指導要領においては、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指すことが明記されています。へき地教育においては、かねてより「小規模・少人数であることを生かした教育」とともに、「“ふるさと”に誇りや愛着をもち、地域の一員として地域に積極的に関わる教育」が推進されてきました。

小規模学校や少人数学級では、個に応じた細やかな指導と、一人一人の主体性を育む教育活動が推進しやすいというメリットがあります。

県教育委員会で作成している「複式学級学習指導資料」には、先生方が取り組んできた実践事例や指導を充実させるためのアイデ

**複式学級学習指導資料**

[トップページ](#) | 
 [複式学級について](#) | 
 [実践事例・アイデア集](#) | 
 [複式学級学習指導資料](#)

本ページは、初めて複式学級を担当した先生方にも活用していただけるよう、複式学級についての基礎的な事項や、学校現場で指導に当たっている先生方の優れた実践事例を掲載しております。

各学校におかれましては、原教育委員会の既存資料と合わせて活用いただき、学校や地域の実態に合った特色ある教育実践の推進と学習指導の改善・充実に努められるよう期待しております。

【新着情報】画像をクリックしていただく、PDFで資料がダウンロードできます。

【新着情報】

**複式学級における1人1台端末の活用**  
A1-100-0010

複式学級における1人1台端末の活用...  
【実践事例・アイデア集】 授業中に1人1台端末を活用し、児童生徒の主体的な学びを促す実践事例を掲載しています。(PDF:130500)

【新着情報】

**Web会議システムを活用した授業のあり方**  
A1-100-0011

Web会議システムを...  
【実践事例・アイデア集】 感染症対策として、Web会議システムを活用した授業のあり方を模索しています。(PDF:212900)

【新着情報】

**1・2年生複式学級年度当初のポイント**  
A1-100-0012

1・2年生複式学級...  
【実践事例・アイデア集】 1・2年生複式学級年度当初のポイントを整理しています。(PDF:223100)

【新着情報】

**ガイド学習を取り入れた階層指導の工夫**  
A1-100-0013

ガイド学習を取り入れ...  
【実践事例・アイデア集】 ガイド学習を取り入れた階層指導の工夫について、1・2年生複式学級における実践事例を掲載しています。(PDF:195600)

<https://ehime-c.esnet.ed.jp/gimu/src/02shidou/fukushiki/index.html>

アを掲載しています。複式学級の学級経営や学習指導には、子供の主体性を大切に  
した学習活動や教師の関わり方、個に応じた指導や支援の手立て、ICTの効果的  
な活用など、単式学級においても参考となるヒントやアイデアが詰まっています。  
ぜひ活用してください。

「地域に積極的に関わる教育」については、小規模校のみならず、各学校で地域の  
特色や実情に応じて行われています。県全体で取り組んでいる事業として、「えひめ  
ジョブチャレンジU-15事業」があります。中学生が県内の多種多様な産業につ  
いて知見を広め、よさや魅力を実感し、望ましい勤労観や職業観を形成すること  
をねらいとした本事業も5年目となり、新型コロナウイルスの感染状況等を考慮し  
ながら、各中学校で職場体験学習が実施されています。現在、その中から幾つかの学校

を取り上げ、職場体験学習の様子を3分程度の動画に編集したものを、Webサイトに公開しています。視聴することで、生徒は自分が体験していない職業についても知見を広めるとともに、自身の体験を振り返ることができ  
ます。また、職場体験学習を控えた生徒の意欲を喚起し、積極的な参加につなげることが  
できます。さらには、キャリア教育の意義と大切さについて、家庭や地域へ発信する手  
立てとしても活用していただきたいと思  
います。

愛媛の「技」「モノ」「味」を継承するのは、愛媛のTeenagers!  
えひめジョブチャレンジU-15事業 一地域の子どもは地域で育てる一

知事挨拶 県内企業・事業所様の方へ 生徒のみなさんへ 保護者・地域の方へ先生へ 受入事業所等検索 お知らせ・新着情報

【お知らせ・新着情報】

2022年1月24日  
「セブーンイレブン 松山富久町店」アップしました！

2022年1月20日  
「えひめジョブチャレンジU-15事業各学校の取組み」を更新しました！

2022年1月15日  
松山市立鶴川中学校の動画3本と、大洲市立大洲北中学

<https://ehime-jcu15.com/>

えひめジョブチャレンジU-15事業 一地域の子どもは地域で育てる一

知事挨拶 県内企業・事業所様の方へ 生徒のみなさんへ 保護者・地域の方へ先生へ 受入事業所等検索 お知らせ・新着情報

HOME > 各学校の取組

見学の様子

松山市立鶴川中学校

鶴川中学校 湖尻保西園  
鶴川中学校 松山西園商業部  
鶴川中学校 愛媛県美術館

大洲市立大洲北中学校

大洲北中学校 洋館の通山大通り  
大洲北中学校へア・コレクション  
大洲北中学校のグローバル大洲

現在、コロナのオミクロン株が猛威を振るっていますが、感染状況は刻々と変わり、対応方針についても、次々と更新されています。社会全体が長期間にわたり、コロナとともに生きていかなければならない状況であっても、学びを止めることはできません。目の前の子供たちの「今」は、一度しかありません。育成を目指す子供像に照らして、「今」できることと、その成果・課題をしっかりと捉え、愛媛県ならではの恵まれた自然や地域独自の産業・文化・伝統などと、時代や社会の新しい変化の波を融合させながら、今後も教職員で力を合わせて愛媛の教育を推進していきましょう。